

	廃止	運転中	計画中・建設中		
			建設中	アセス完了	アセス実施中
基数 (基)	2	163	11	2	2
			15		
発電容量 (MW)	285	49,801	6,668	1,300	1,200
			9,168		

## ■廃止詳細

地域	発電所名称	企業名 (運営会社)	設備容量 (MW)	廃止日時	発電技術
福島	勿来発電所10号機	常磐共同火力	250	2020年11月16日	IGCC
山口	徳山製造所 中央発電所 (自家発電設備) 5号	トクヤマ	35	2020年6月30日	亜臨界

## ■運転中詳細

\*Japan Beyond Coal ウェブサイトからデータをダウンロードしてください。

## ■計画中・建設中詳細

地域	発電所名称	企業名 (運営会社)	設備容量 (MW)	運転開始予定	発電技術
<b>建設中 (11基 6,668MW)</b>					
福島	IGCC広野発電所	広野 IGCC パワー (広野IGCC パワー合同会社)	543	2021年9月	IGCC*
福島	IGCC勿来発電所	勿来 IGCC パワー (勿来IGCC パワー合同会社)	543	2020年9月	IGCC*
神奈川	横須賀発電所 新1号	JERA	650	2023年	超々臨界
神奈川	横須賀発電所 新2号	JERA	650	2024年	超々臨界
愛知	武豊発電所 5号	JERA	1070	2022年3月	超々臨界
兵庫	神戸発電所 新1号	コベルコパワー神戸第二	650	2021年度	超々臨界
兵庫	神戸発電所 新2号	コベルコパワー神戸第二	650	2022年度	超々臨界
島根	三隅発電所 2号	中国電力	1000	2022年11月	超々臨界
広島	海田発電所	海田バイオマスパワー	112	2021年	亜臨界
山口	徳山製造所 東発電所 3号	トクヤマ (TKE3)	300	2022年4月	亜臨界
愛媛	西条発電所 新1号	四国電力	500	2023年3月	超々臨界
<b>アセスメント完了 (2基 1,300MW)</b>					
秋田	秋田港発電所 1号	関電エネルギーソリューション、丸紅	650	2024年3月	超々臨界
秋田	秋田港発電所 2号	関電エネルギーソリューション、丸紅	650	2024年6月	超々臨界
<b>アセスメント実施中 (2基 1,200MW)</b>					
山口	西沖の山発電所 (仮) 1号	山口宇部パワー	600	2026年4月	超々臨界
山口	西沖の山発電所 (仮) 2号	山口宇部パワー	600	2026年10月	超々臨界

※IGCC=石炭ガス化複合発電

## ■計画中止詳細

※計画中止となった発電所が発生しましたら記載いたします。

■参考：2019年以前に計画中止となった発電所一覧

注：日本では2011年以降、約50基もの新しい石炭火力発電所の建設計画が持ち上がりました。そのうち、下記13基（7,030MW）については、2019年までに計画が廃止となっています。

地域	発電所名	企業名（親会社名）	設備容量	計画中止発表	発電
福島	相馬中核工業団地内発電所	相馬共同自家発電開発合同会社	112	時期不明	不明
福島	福島いわき好間火力 ※1	エイブルエナジー合同会社	112	時期不明	亜臨界
秋田	秋田バイオマス混焼発電事業	日本製紙	112	2017年2月28日	不明
岩手	（仮称）大船渡港バイオマス混焼石炭火力発電所 ※1	前田建設工業	112	2017年6月15日	不明
宮城	（仮称）仙台高松バイオマス発電所 ※1	住友商事	112	2018年6月1日	亜臨界
兵庫	赤穂発電所（現・1号機） ※2	関西電力	600	2017年1月31日	超臨界
兵庫	赤穂発電所（現・2号機） ※2		600		超臨界
千葉	市原火力発電所	市原火力発電合同会社（関電エネルギーソリューション、東燃ゼネラル石油）	1000	2017年3月23日	超々臨界
兵庫	高砂発電所新1号機	電源開発	600	2018年4月27日	超々臨界
兵庫	高砂発電所新2号機		600		超々臨界
千葉	（仮）蘇我火力発電所	千葉パワー（中国電力・JFEスチール）	1070	2018年12月27日	超々臨界
千葉	千葉袖ヶ浦火力発電所1号機（仮）	千葉袖ヶ浦エナジー（九州電力、出光興産、東京ガス）	1000	2019年1月31日	超々臨界
千葉	千葉袖ヶ浦火力発電所2号機（仮）		1000		超々臨界

※1 バイオマス専焼発電に転換

※2 石炭への燃料転換計画を中止